

コミュニケーション教育／演劇ワークショップ
講師 履歴書

平成22年9月30日現在

ふりがな	しが さわこ	男・女	
氏名 (芸名・雅号)	志賀 澤子		
職業	俳優/演出家		
所属団体	東京演劇アンサンブル		
問合せ先	03-3920-5232		

演劇ワークショップ等の経験歴		
19年7月～ 毎年1日間	宮城県演劇部リーダー研修会 高校生80人位	講師 助手
	5年間、県内約40校から部長副部長が参加。3日～4日、古川又は花山で合宿。全員で約90分の芝居を稽古上演、レパートリーのハッピージャニー、銀河鉄道の夜、セチュアンの善人等、4人で	
16年7月～ 22年 毎年1日間	東京学芸大学付属高校 こぶし祭演劇ワークショップ	講師 助手
	毎年3年生が演じるクラス演劇A組～H組まで20人ずつ6クラスの演劇アドバイス。1時間ずつ、講師2人で、照明等は別の照明家が全クラス担当約10人ずつ。演技は部分的に演じてもらい、具体的アドバイス。	
18年7月or8月 ～22年 毎年4日間	宮城県立東松島高校 演劇特別授業高校生60人位	講師 助手
	希望者が夏休みに参加。単位がとれる。5班に分け講師5人で、1つの作品を分割して担当。最終日公演、約2時間もの。「セチュアンの善人」3回「銀河鉄道の夜」2回	
22年7月～ 23年2月 18回	多摩支部演劇ワークショップ 市民11才～72才 40人	講師 助手
	西東京市こもればいホールが主催。「銀河鉄道の夜」TEE版3時間ずつ18回で上演する。巾広い年齢層が科白、うた、踊りの稽古をし、TEEの舞台装置で本格的照明、衣裳で上演する。	
年 月		講師 助手

ワークショップリーダーとしての研修歴について	
年 月	
年 月	
年 月	
年 月	
年 月	
主な芸歴・受賞歴等	
昭和37年3月	俳優座養成所卒業
昭和37年4月	劇団三期会入団（現在の東京演劇アンサンブル）現在に至る。
平成2年9月	NYで「桜の森の満開の下」プロデュース以来2010年迄10カ国余で制作・
平成9年1月	イタリアミラノ、パオログラッシィ演劇学校へ文化庁より在外研修
平成13年2月	文化庁舞台芸術創作奨励賞佳作入選「食卓のない家」
年 月	「Fen-沼地」初演出（キャリル・チャーチル）
年 月	
年 月	

自己PR	
<p>1962年東京演劇アンサンブル（三期会）入団後、女優として休むことなく約70作品に主演。広渡常敏とともにチェーホフ、ブレヒト、宮沢賢治の作品を中心に演劇を生きる。又、木下順二、久保栄、秋元松代、岸田國士等の戯曲を演じる中で、日本語の生きた表現を考える。1900年以降の海外公演のプロデュース、イタリアでの在外研修を経て、演出家としてもキャリル・チャーチル、マリナ・カーなど女性としての視点から演劇の可能性の追求。その演劇人生を、ワークショップリーダーとして、主に戯曲の上演、朗読を通し、若い人に届ける。生き方として演技を自分のものにしてほしいと願う。</p>	